

1
緩和ケア病棟
 における褥瘡ケア
 祖父江正代
 p.5

2
手術室
 大浦紀彦
 p.12

3
クリティカルケア
 志村知子・村上正洋
 p.17

4
麻痺, 拘縮
 のある患者の褥瘡ケア
~脳卒中病棟~
 杉元雅晴・前重伯壮
 p.24

5
脊髄損傷者
 の褥瘡対応
~リハビリテーション病院~
 廣瀬秀行
 p.32

6
小児専門病院
 鎌田直子
 p.39

7
在宅
 : 新制度活用の現状と課題
 後藤茂美
 p.47

8
NST
 の見地からみた褥瘡
 丹波光子
 p.56

9
ICT
 の観点から考える
 ~褥瘡対策チームが注意すべきことから~
 古谷直子
 p.61

10
褥瘡対策チーム
 のなかでの
特定看護師
 の可能性
 竹之内美樹・溝上祐子
 p.67

11
チーム医療
 を推進する
看護師
 としての取り組み
 間宮直子
 p.73

さて、『WOC Nursing』も新しい年度を迎えるにあたり、今回はとても踏み込んだ褥瘡ケアについて特集します。前半では、緩和ケア病棟、手術室、クリティカルケア、脳卒中病棟、リハビリテーション病院、小児病棟、在宅など、特殊ユニットでの褥瘡ケアについて、各領域の専門家の先生方に御執筆頂きました。後半は、チーム医療について考えるための特集が続きます。栄養サポートチーム、感染制御チーム、そして、特定看護師。一度は考えてみたい、具体的な症例を踏まえておきたい事例が取り上げられています。日々の診療現場にぜひお役立てください！

特殊ユニット, 他のチーム医療 から考える褥瘡ケア

企画編集 大浦紀彦 (杏林大学 保健学部 看護学科 病態学, 同大学 医学部 形成外科 兼任教授)